

造血幹細胞移植医療体制整備事業 沖縄ブロック
令和4年度 第1回ベーシックセミナー 2023年1月28日
結果報告



令和4年度 第1回ベーシックセミナー

- 日時：2023年1月28日(土) 10:00~12:00
- 場所：琉球大学医学部臨床講義棟大2F講義室+オンライン
→ハイブリット開催
- 講演
 - 1) 『学ぼう！造血幹細胞移植に必要なHLAの基礎知識』
：森島聡子先生 (琉球大学大学院医学研究科)
 - 2) 『HCTC活動について』
：山崎裕介先生 (国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科)



案内方法

- 県内関連病院(クリニック)478施設へのパンフレット郵送
→7施設閉院のため 最終471施設
- 造血幹細胞移植医療体制整備事業HPへの掲載
- メールでの直接案内(移植関係者、以前のセミナー参加者)



院内ポスター掲示

厚生労働省 造血幹細胞移植医療体制整備事業
令和4年度 第1回 造血幹細胞移植推進拠点病院 沖縄ブロック

ベーシックセミナー

ハイブリット形式 (Zoomオンライン)及び会場にて開催)

日時	2023年1月28日(土) 10:00~12:00
場所	琉球大学医学部臨床講義棟2F 大講義室 + オンライン開催 (Zoom)
対象者	医師・看護師・その他移植について知りたい 医療従事者の皆様の参加をお待ちしております。

★ 開会のあいさつ 琉球大学病院 小児科 講師 浜田 聡 先生

座長 琉球大学大学院医学研究科
内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第二内科)
講師 仲地 佐和子 先生

演者 琉球大学大学院医学研究科
内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第二内科)
准教授 森島 聡子 先生

『学ぼう！造血幹細胞移植に必要なHLAの基礎知識』
(10分休憩)

演者 国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科
造血細胞移植コーディネーター 山崎 裕介 先生

『HCTC活動について』

★ 閉会のあいさつ 琉球大学病院 認定HCTC・看護師 平良 真紀子 先生

申込み方法 URL(<https://forms.gle/KIDLn1vGI5UpBry7>)
or右記QRコードから参加申し込みフォームにアクセスして頂き必要事項をご入力ください。

申込み締切 令和5年1月23日(月)17時まで

参加費 無 料

アンケート結果

セミナー事前登録者数

63名

セミナー参加者数

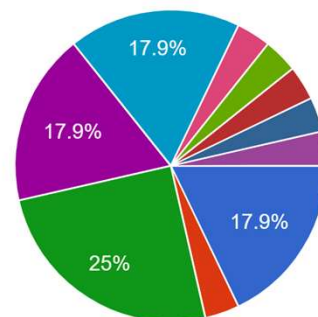
オンライン：36名

会場：20名

アンケート回答者数

28名

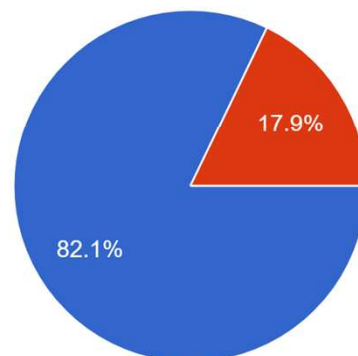
このセミナー実施をどのようにして知りましたか。
28件の回答



- 造血幹細胞移植医療体制整備事業 沖...
- 琉球大学病院 ホームページ
- SNS(Facebook, Twitterなど)
- 琉球大学病院 院内ポスター・電子掲...
- 職場に届いたポスター(郵便物)
- 知人からの紹介
- 開催者
- 案内のメールがきた

▲ 1/2 ▼

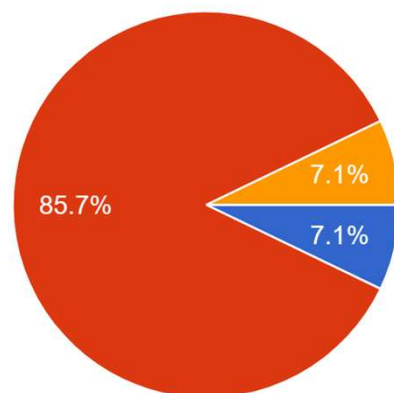
内容についての満足度
28件の回答



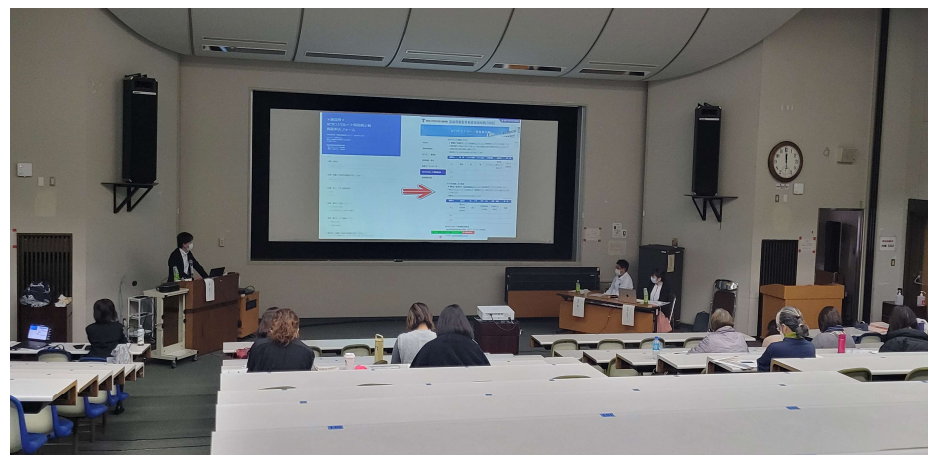
- 分かりやすかった・満足
- 普通
- 分かりにくかった・不満

アンケート結果

所要時間について
28件の回答



- 短い・もっと聞きたかった
- 適切
- 長い



アンケート結果(コメント抜粋)

Q1. このセミナーのどのような点が特に役立ちましたか？

A1.コーディネーターのドナーへの対応手順や他の職種との連携の重要性。

A2.ドナーの適応を決定するための基準が理解できた。

A3.ハプロ移植について知ることができたこと。HCTCの活動内容について知ることができたこと。

A4.ハプロ移植が思った以上に増加することが分かった。

A5.患者さんのGVHDを評価するために、どのような移植を行ったかを考えるようになった。

A6.幹細胞移植においてHLAの座の適合度で重症GVHDや死亡率のリスクに大きな影響が及ぶことを改めて知ることができた。

A7.知識として習得しておきたい内容が満載だった。ドナー面談の際に確かな情報を提供出来る。

アンケート結果(コメント抜粋)

Q2.このセミナーのどのような点を改善した方がよいと思いますか。

- A1.会場の方からの質問が聞き取りにくかったので、進行役のサポートがあれば良かったかな？と思いました。
- A2.発表者の声はよく聞こえましたが、座長や進行の声が聞こえづらかった。集音機の問題かもしれません。
- A3.webで参加したが、開始直前まで状況が分からなかった。もう少し早く会場の映像などでも映した方が良かったと思う。
- A4.医学用語の説明が資料の最後にでもあるといいと思います。
- A5.夕方開催の方が、仕事後の人なども参加しやすいかと思います。
- A6.会場では換気をする必要もあったかと思いますが、室内が寒かったです。

アンケート結果(コメント抜粋)

Q4.その他(自由記載欄)

A1. HLA検査の県内実施の取り組みを進めていく上で有意義でした。質問に丁寧にお答えいただきありがとうございました。

A2.ハイブリット方式は大変便利で参加しやすい。今後も宜しくお願いします。

A3.外の病院との交流がほとんどないので、わからなかったのですが、質疑応答の際に、沖縄県（県立病院）のHLA検査の現状を知れたことが良かった。その点をもう少し学びたいと思った。

A4.コーディネーターが少なかった頃、山崎先生が他職種から転職して、経験もない中、大変なこともあったはずなのに、今日までコーディネーターを続けてきたことが、素晴らしいと思いました。

多くのご参加誠にありがとうございました
皆様からいただいた貴重なご意見を参考に
沖縄ブロック 移植拠点病院として
今後の活動に繋げて参ります

